



# 楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

## 中学校

海外大学企業連携研修（中3）  
フロントランナーとの出会い（中2）  
イングリッシュデイズ（中1）

3月は、中学校の各学年において、行事がありました。

まず、3年生は3月4日～8日の3泊5日の日程で、「海外大学企業連携研修」としてシンガポールへ行きました。この研修の目玉の一つである「模擬国連」。生徒たちは、それぞれの国の立場になり、準備を重ねてきました。当日はオールイングリッシュによる発表を行いました。また、自主研修を通して、海外の文化について触れることができたようです。この経験を今後の高校生活にも生かしてほしいと思います。

2年生は、3月4日～6日の2泊3日の日程で、「フロントランナーとの出会い」として福岡・熊本へ行きました。2日間の日程で九州大学へ行き、大学構内の散策をしたり、実際の講義を受けたりしました。講義では、生物学や数学についての講義を2時間受けるなかで、まだまだ先のことだと思っていた大学生生活について思いを馳せたり、決意を新た



3年生



2年生



1年生

1年生は、3月5日から6日にかけて、「イングリッシュデイズ」がありました。大隅地区のALTの先生方と、オールイングリッシュで様々な活動を行いました。特に、2日目に行った各班による劇では、ストーリーの構成からセリフまでALTの先生方のご協力をいただきながら各班のメンバーで協力して作り上げました。この活動を通して、英語への親しみを持ったり、英語学習への意欲を高めたりすることができたと思います。

## 高校

### 楠隼高等学校第8回卒業式

3月3日に楠隼高等学校第8回卒業式が行われ、49名が学び舎を巣立ちました。今年度も、中高の在校生全員が参列し、多くの来賓の方々や保護者の方々にご臨席いただきました。

卒業生たちが学校生活や寮生活をと共に過ごした6年間または3年間は、新型コロナウイルス感染症により、多くの制限をされ、思い描いていたものとは違ったかもしれません。その中でできることを見つけ、考え、団結力を発揮し、学校の中心となって引っ張ってくれました。特に今年度の文化祭や体育祭に一生懸命に取り組む姿は印象的でした。



卒業生代表生徒は挨拶のなかで「肝付という土地にノスタルジックな空気を感ずるようになった」と述べていました。全国各地からやってきた生徒達は、農業漁業民泊体験などの行事を通して、地域の方々のあたたかさや大隅の自然の豊かさを実感し、肝付町近隣の方々からご提供いただいた食材などを食べて成長していききました。肝付を第二の故郷として育ち、楠隼で学んだ子どもたちがそれぞれ場所で活躍してくれることを期待しています。地域の皆さまに様々な形で支援していただきましたことをこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。